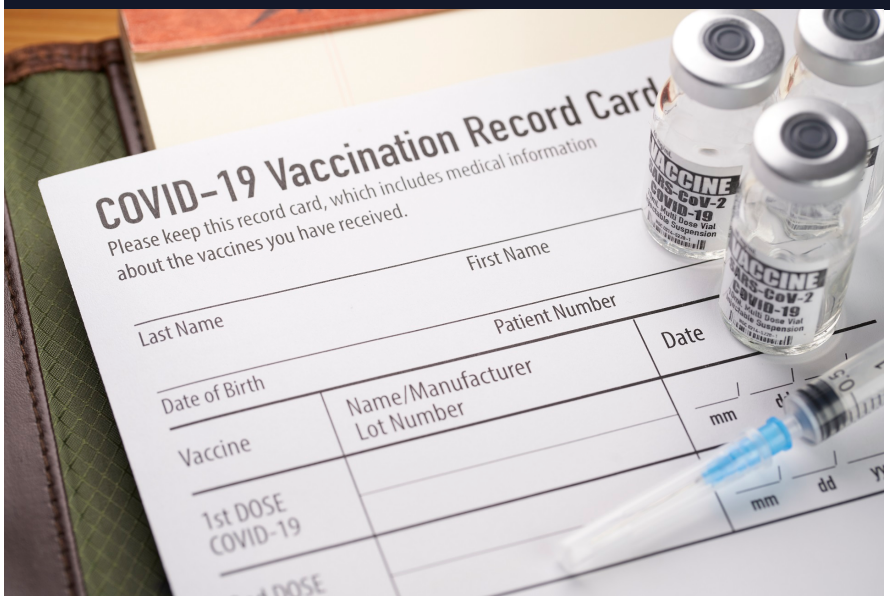
BARNES & THORNBURG LLP



速報

バイデン大統領が「パンデミックからの脱出策」をOSHAと雇用主に推進

2021年9月17日

先ごろ、ジョー・バイデン大統領は、公に、労働安全衛生局（OSHA）に対して、緊急暫定基準（ETS）の作成を要請しました。ETSにより、従業員100名以上の雇用者は、従業員のワクチン接種完了を確認するか、または、従業員にCOVID-19陰性の検査結果を毎週提出させることが求められます。また、雇用者は従業員に対し、ワクチン接種及びワクチン接種の副反応からの回復までの期間につき有給休暇を提供することも求められます。

政府当局は、この前例のない措置により、民間企業で働く8000万人のアメリカ人がワクチン接種を義務付けられると見積もっています。

詳しくは英語版をご覧ください。

©2021 Barnes & Thornburg LLP. All Rights Reserved. 書面による許可なく複製することを禁止します。

本ニュースレターは、法律の最新情報、動向をご案内するものであり、いかなる場合も法務サービス、法務アドバイスの意味を持つものではありません。本ニュースレターは、一般的な案内目的でのみ配布されるものですので、個々の問題については弁護士までご相談下さい。

弁護士

山本真理
パートナー
シカゴ

P 312-214-8335
F 312-759-5646
mari.regnier@btlaw.com

前田千尋
オブ・カウンセル
シカゴ

P 312-214-2107
F 312-759-5646
chihiro.maeda@btlaw.com

関連部門

COVID-19リソース
労働雇用法